

海上の森の自然ノート

海上の森の動植物の
生き字引

山本 征弘

No.7

海上の森の野菊

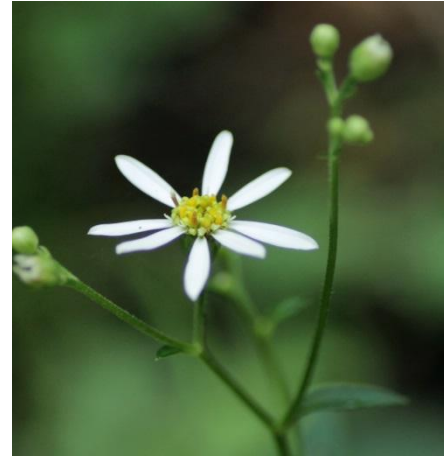
野菊一輪 手帳の中に 挟みけり (漱石)。秋の道には色々な野菊があちこちで咲いています、思わず手折り愛しんで見たくなります。海上の森に咲く野菊を紹介します。



1: ノコンギク



2: イナカギク



3: シラヤマギク

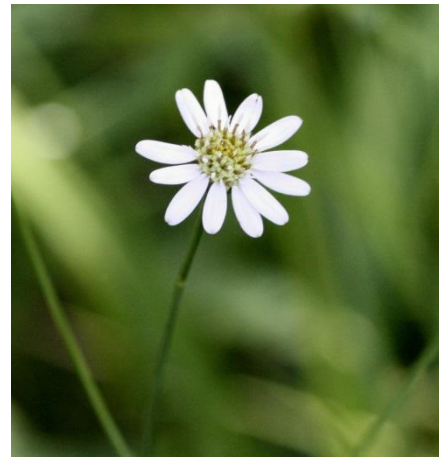
- ① ノコンギク (キク科) 高さ 0,5~1m の多年草、地下茎を伸ばし増え、花の大きさは約 2,5cm、色は淡い紺色をしたのが多い。海上の森に一番多い野菊で日当たりの良い道沿いなどで見かけます。
- ② イナカギク (キク科) 別名ヤマシロギク。高さ 0,5~1m の多年草、花の大きさは約 2cm、色はほとんど白色。四ッ沢手前の崖など日当たりの良い山地に生える。葉の両面に白い毛が密生する。
- ③ シラヤマギク (キク科) 高さ 1~1,5m の多年草、花の大きさは 1,8~2,4cm、色は白、花弁の数が少なく貧弱に見えます。林道など乾いた山地で見かけます。下の方の葉は大きく翼のある長い柄がある。



4: キダチコンギク



5: リュウノウギク



6: サワシロギク

- ④ キダチコンギク (キク科) 高さ 0,4~1,5m、北アメリカ産の多年草、下部は木質化する。花の大きさは約 1,5cm、色は白または淡紫色。葉は線状で細い。駐車場裏の草地など日当たりの良い荒地に多い。
- ⑤ リュウノウギク (キク科) 高さ 0,4~1m の多年草、花の大きさは 2,5~5cm と大きく立派に見えます。色は白色、ときに淡紅色を帯びる。葉は園芸種の菊に似る。海上の森では数か所にだけに生える。
- ⑥ サワシロギク (キク科) 高さ 50~60cm の日当たりの良い湿地に生える多年草。花の大きさは約 2,7cm。色は白色で後に紅紫色に変化する。8月中旬より咲き始め、屋戸湿地など数か所で見られます。